

# 目隠しフェンスを配置する方法

建物の窓に目隠しのパネルやフェンスを配置する方法です。



リフォームや新築物件で目隠しフェンスをつける場合の作成方法です。

ここでは現場で撮影した写真に合成する方法で説明します。

現場写真を使うと敷地全体や建物を作図をしなくてもイメージパースが作成できます。



予め、配置場所の寸法を大体で把握しておく必要がありますので、現場や図面で計測して、実寸値を把握しておきます。

## 1 目隠しフェンスを1枚配置する



※商品が決まっている場合はパーティション、目隠し、パネル等で検索してみましょう。

1-1 製品をクリックします。

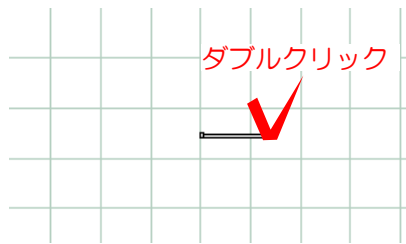
1-2 製品を検索します。

メーカー、シリーズ等が決まっている場合は選択します。決まっていない場合は種別で「フェンス」を選択しましょう。

※使いたい商品が決まっている場合は商品名を検索欄に入力して検索しましょう。

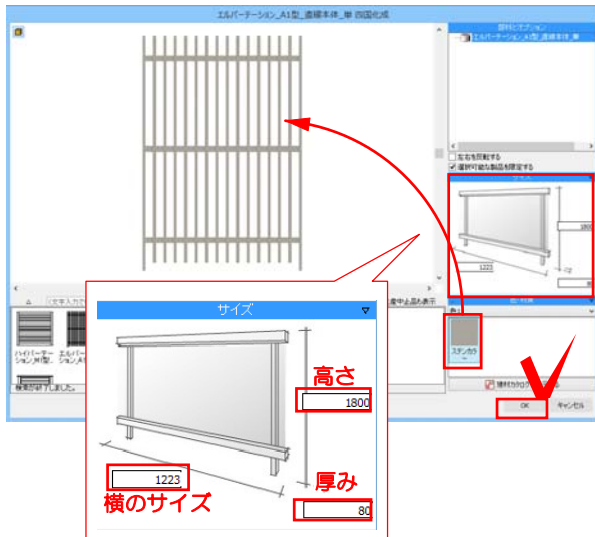


今回は  
四国化成  
エルパーティション\_A1型\_直線本体\_単  
H1800を使用します。



1-3 製品を図面上にドラッグで配置します。

1-4 製品をWクリックしてデザイナーを起動します。



1-5 サイズを変更したい場合、少しの寸法変更の場合はサイズを入力して変更できます。

1-6 カラーバリエーションがある場合は製品の色を選択して画面にドラッグすると変更できます。

1-7 「OK」をクリックして閉じます。

### 💡【オリジナル製品を作りたい時は・・・】



使いたい製品が登録されていない場合や、似ている商品を使ってサイズを調整したり柱やフェンスの加工をしたい場合はeE-Formerで編集します。



詳しい説明は

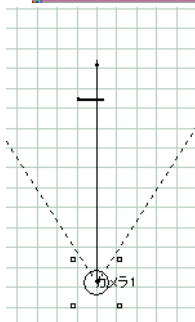
[オーセブンCAD>eE-Former>](#)

[eE-Formerの基本操作、オリジナル等を参照して下さい](#)



レイヤは「カメラ」

1-8 カメラレイヤをクリックします。



1-9 カメラを設定します。



1-10 eE-Painterを起動します。

## 2 背景写真と合成する

写真をユーザー登録します。

2-1 eE-Painterの背景画面をクリックします。

2-2 画面右のテクスチャの口の中を右クリックします。

2-3 「外部の画像を選択中にクラスに貼り付ける」をクリックします。

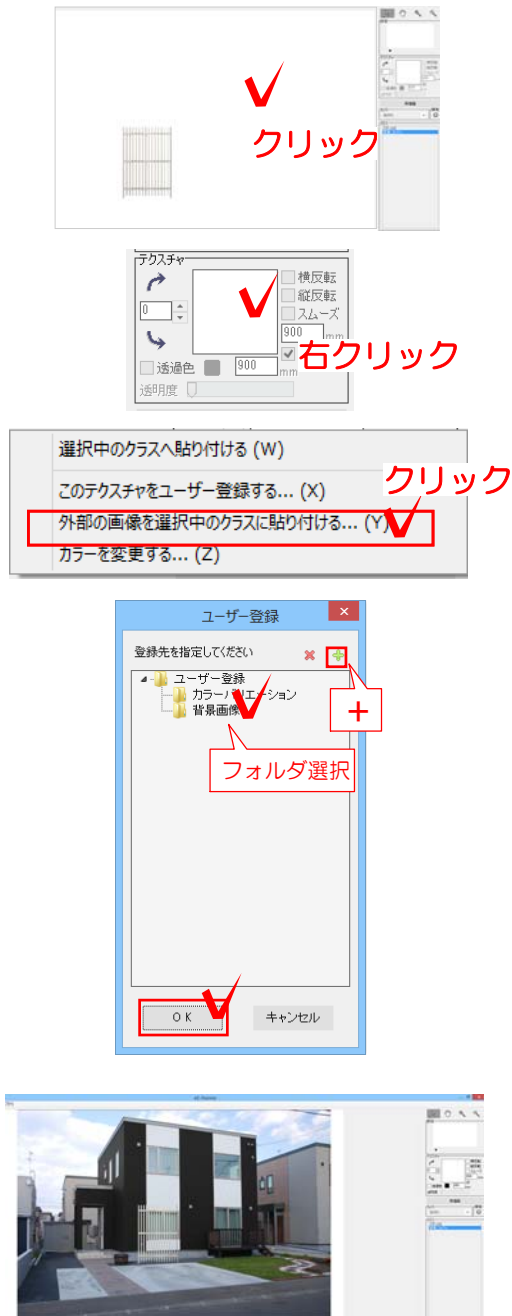
2-4 パソコンの写真が保存されている場所から、登録する写真を選択します。

※写真をデスクトップなどわかりやすい場所に保存しておきましょう。

2-5 フォルダを作成して保存する場合は右上の+をクリックしてフォルダを作成し保存フォルダを選択します。

2-6 「OK」をクリックします。

写真がユーザー登録され、背景に表示されます。



### 💡【背景に写真を貼り付けできない時は・・・】



「カラー」になっていると背景にテクスチャが入りません。

1 設定をダブルクリックして効果設定を開きます。

2 背景を「テクスチャ」に設定します。

3 「メイン画面へ戻る」をクリックします。

4 再描画をクリックして、ユーザー登録の画像を背景にドラッグします。

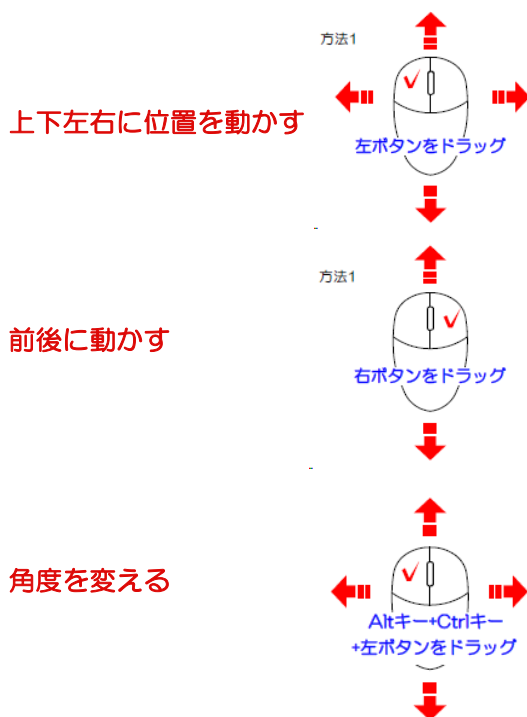


背景写真に合うようにアングルを調整します。

2-7 パンカーソルツールをクリックします。



2-8 カメラアングルの調整をして背景写真に合わせます。



マウスの左ボタンを押したままドラッグして上下左右に動かします。

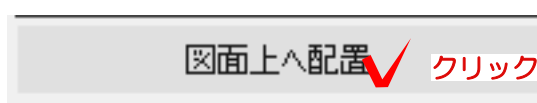
マウスの右ボタンを押したままドラッグして前後に動かします。

CtrlキーとAltキーを押しながら、ドラッグして角度を調整します。

07 詳しくは  
Webマニュアル  
テキスト・マニュアル>オーセブンCAD  
練習用>練習プラン1>「eE-Painter起  
動/視点設定」を参照



2-9 矢印のカーソルに戻します。



2-10 「図面上へ配置」をクリックします。

注釈レイヤにパース画像が配置されます。  
レイアウトして印刷しましょう。